

# しっぽの話【解答・解説】

## ●はじめに

人間の他にも様々な動物たちが生きていること、みんなが同じ地球上の仲間であり、お互いに関わり合って生きることを実感するには、まず個体レベルでの動物の理解が必要です。そこで第1ステップとして動物に共通する様々な形態を取り上げてみました。今回のテーマは「尾」です。野毛山動物園で動物を観察される際に、飼育係を見かけましたらお気軽に声をおかけください。動物たちのとっておきの話が聞けるかもしれません。

## ●ねらい

動物の「尾」は共通して尻の後についていますが、その形態や働きは多様です。今回は、動物によって異なる特徴を持つさまざまな「尾」の存在に気づくことをねらいとしています。

## ①ホンシュウジカ

分類：哺乳綱奇蹄目シカ科  
分布：日本列島に広く分布  
食性：ササやイネ科の植物

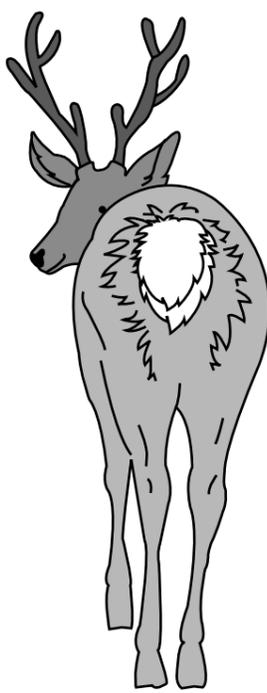
もんだいのこたえは ③

### のげメモ

ホンシュウジカの角はオスのみに生えています。この角は毎年生えかわり、普通4つに枝分かれています。若いオスでは数が少ないこともあります。

シカの仲間の尾には短いものが多いですが、実は大切な役割を持っています。

シカの尾の裏側のは白色をしており、外敵が近づいたりして緊張状態になると、尾を上げて白い毛を逆立てます。その白い色が、仲間や仔に危険を知らせる合図になります。



## ②アカエリマキキツネザル

分類：哺乳綱霊長目キツネザル科  
分布：マダガスカル島に分布  
原始的な形態を持ったサル仲間  
で原猿と呼ばれる

もんだいのこたえは ②

### のげメモ

野毛山動物園にすむのは、アカエリマキキツネザルという赤い毛色を持つ種類です。

木の上や地上で敏捷な動きをする動物は長い尾を使って体のバランスをとっています。私たちが平均台の上で手を広げたほうがバランスをとりやすいのと同原理です。

南米にすむオマキザルの仲間は尾を手足のように器用に使うことができます。

類人猿(チンパンジー、ゴリラ、オランウータン)は、私たちと同じく尾がありません。



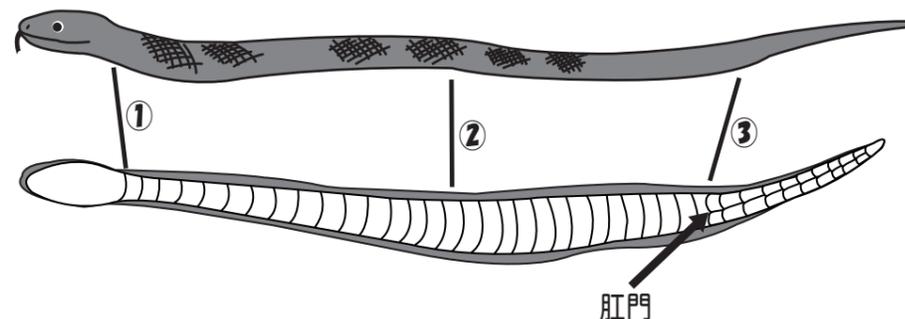
## ③アオダイショウ

分類：爬虫類ヘビ亜目ナミヘビ科  
分布：日本全土  
体長最大で2m普通は1.5m

もんだいのこたえは ③

### のげメモ

なかよし広場では、実際にヘビ(アオダイショウ)を手にとって見るができます。ゆっくり観察してみましょう。



ヘビは胴と尾の区別が付きにくい動物ですが、他の動物と同様、肛門から後ろに尾があります。ひっくり返して観察すると、腹のウロコが1枚から2枚にわかれるところがあり、その境目に肛門があります。したがって、腹のウロコが2枚になるところから後ろが尾となります。

ヘビには脚はないですが、ニシキヘビの仲間では肛門の両側に脚の痕跡をみることができます。

## ④アミメキリン

分類：哺乳綱偶蹄目キリン科  
分布：ケニア・エチオピア  
主食：アカシアなどの木の葉

もんだいのこたえは ①

### のげメモ

野毛山動物園のキリンの身長は約5m。アミメの模様も1頭づつ違いがあります。ゆっくり観察してみましょう。

キリンは、フサ毛のついた「はたき」のような尾をもっています。この尾はちょうど、ハエたたきで虫を追うような働きをしています。フサのある長い尾を振って、体につくハエなどの虫を追っ払っている様子を観察してみてください。草原にすむ大型の草食動物にはこのような尾を持つものが多く見られ(シマウマなど)中型の草食動物は体が小さい分、尾も短い傾向にあります。



このワークシートに対するご感想やご意見、またワークシート作りへのアドバイスを  
お寄せください。今後の参考とさせていただきます。どんな事でも結構です。先生方の  
声をお待ちしています。

横浜市立野毛山動物園 〒220-0032 横浜市西区老松町63-10  
TEL045-231-1307 FAX045-231-3842  
<http://www.nogeyama-zoo.org/>  
教育普及担当